

イクボス宣言

日野市は、平成10年に男女共同参画都市宣言をし、日野市男女平等基本条例に基づき、「多様な個性が尊重され、誰もが等しく参画できる豊かな社会をめざして」まちづくりを推進しています。

また日野市役所も、すべての市職員が自らの能力を存分に発揮できるよう、職場環境の整備を進めています。

私は、市職員の仕事と家庭の両立を支援するとともに、自らもワーク・ライフ・バランスを実践する「イクボス」となり、事務の効率化、超過勤務の縮減や育児休業制度の取得促進等に積極的に取組み、子育てや介護をしながら生き活きと活躍できる職場の実現を推進することを宣言します。市職員一人ひとりが仕事に意欲的に取り組み、効率的で生産性の高い組織として、市民の皆様の期待に応える成果を発揮できるよう、最大限の努力をします。

さらに私は、日野市役所内に「イクボス」を増やすとともに、市内の事業所にも「イクボス」の取組や考え方が広がるよう積極的な働きかけをし、あらゆる分野で女性と男性がともに参画し、個性と能力を発揮できる環境が整っている豊かな社会の実現に向けて全力で取り組みます。

平成28年5月23日

日野市長

大坪 冬彦

立会人

学校法人実践女子学園

理事長

井原 徹

NPO法人ファザーリング・ジャパン

代表理事

安藤 哲也